



中国との交易



大寧寺

WAKUTEKU

マップ



僧侶 = 外交官



赤崎神社 粟栈敷



修行僧



大寧護国禅寺



飯山八幡宮



坐禅石



恩湯での湯浴み



湯本南条踊り



神授の湯伝説



住吉神社と興阿寺



住吉大明神

大寧寺 WAKUTEKU マップ

大内義隆公墓所
西国の覇者であり、大寧寺繁栄に健闘された義隆公をご祈禱するためのお墓。

三条公頼公墓所

開山塔

石の道なのでスニーカーがおすすめ

歴史資料館
大寧寺にまつわる色々なものが展示されているよ。

磐石橋より徒歩 **5分**

大寧寺本堂

御朱印はこちらまで

開山堂

放生池

準堤観音

南条おどり倉庫
毎年9月第二日曜日に奉納されるよ。

上杉憲実公墓所

毛利家重臣墓群

坐禅石
恩湯と所縁が深い場所だよ。

これより稲荷禪宮

山門跡

お手洗い

駐車場
もともと運動場として整備された場所で、プロ野球の試合が行われたこともあるよ。

磐石亭
往時の門番小屋をなぞらえてつくられているよ。

姿見の池
義隆公が自身の姿が映らず、運命を悟った池。あなたの姿はどう映る？

かぶと掛けの岩

餅つき地蔵
年齢の数だけ杵について願掛け！願いが叶えば、白と杵を奉納する習わしがあるよ。

お地藏様
境内には小さなお地藏様が61体。昔はもっとたくさんあったんだって。

十六羅漢
横須賀の船に積まれ売られそうになっていたところを間一髪で救出！

磐石橋
自然石でできている磐石橋は防長三奇橋と呼ばれているよ。

正式な大寧寺の入り口。ここからまっすぐ望む本堂が偉観だよ。

磐石橋より徒歩 **2分**



人形堂
半年に一回人形の供養が行われるよ。

長門豊川稲荷
愛知県妙厳寺豊川稲荷と深い関係があるよ。

磐石橋より徒歩 **5分**

お守り・おみくじ御朱印はこちらまで

千本のぼり

稲荷像
8体のお稲荷様が見守ってくれているよ。

～東蘆山十景～

- 大内義隆公墓所
- 三条公頼公墓所
- 本堂
- 歴史資料館
- 上杉憲実公墓所
- 毛利家重臣墓群
- 長門豊川稲荷禪宮
- 人形堂
- 山門跡
- 釈迦三尊と十六羅漢
- 磐石橋
- 姿見の池
- かぶと掛けの岩

大寧寺御本尊について

大寧寺の御本尊は釈迦如来像を中尊とし、左右に文殊菩薩と普賢菩薩を配した釈迦三尊です。文殊菩薩は智慧の象徴として獅子の上に、普賢菩薩は愛の象徴として白い象の上に乗った姿で両脇に配されています。釈迦如来は過去・現世・未来の三世のうち、現世信仰の仏であり、禅宗、真言宗、日蓮宗で信仰されています。

大寧寺での修行

大寧寺での修行は5日ごとに休日があり、三と八のつく日に5日の修行の最終日として僧堂で仏名を唱えて祈る三八念誦（さんぱちねんじゅ）が行われ、翌日の四と九のつく日は休日となり、剃髪や入浴を行う四九日浄髪（しくにちじょうはつ）が行われます。大寧寺の場合、入浴の際には恩湯を訪れ、興阿寺（住吉神社）で身体を休めていました。

また、修行は90日間の寺院内での修行と90日間の外での修行の半年で一単位となっており、それを五単位繰り返して、2年半の期間を経て一人前の僧侶として認められます。この90日間は九旬安居（くじゅんあんご）と呼ばれます。

大寧寺全盛期

室町時代中期の頃から江戸時代の初期の頃、大寧寺は西日本の僧録寺（=曹洞宗の寺院を統轄する寺）として、兵庫県から鹿児島県と宮崎県を除く九州の曹洞宗の修行僧を擁していました。“西国一の大名”と呼ばれた大内氏が、朝鮮や明（=中国）との貿易で得た経済力で、山口を「西の京」と呼ばれるまでに発展させた舞台裏では、教養と語学力を備えた僧侶が、貿易の外交官として活躍しました。

大寧寺と恩湯の関係

大寧寺第3世住職の定庵殊禅（じょうあんしゅぜん）が境内を散策していると、石の上で座禅を組む老翁に出会いました。定庵殊禅が老翁に名をたずねると「住吉の神」と言います。定庵殊禅は老翁を方丈の間に招き入れ、仏道修行を行い、仏道の奥義を印可する菩薩大戒と錦の袈裟を授けました。老翁はその恩に報いるため「温泉を出しておきましたのでご利用ください」と告げ、大きな竜に姿を変え、雷鳴を轟かせながら空に登っていったと言われています。その温泉が、“神授の湯”と伝えられる山口県で最も古い歴史を持つ長門湯本温泉の恩湯です。



額前園



大内家の隆盛

下関



長門國一之宮 住吉神社



大内菱



大内義隆公

堂前園



大寧寺 WAKUTEKU マップ 発行：長門湯本温泉まち株式会社
長門湯本温泉 公式観光サイト <https://yumotoonsen.com>

©2021 長門湯本温泉まち株式会社 無断改変、転載、再配布を禁じます